令和6年度事業報告

■運営の概要

平素より全国の会員、指導者の皆様には、才能教育運動推進のため多大なるご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

令和6年度の事業が終了しましたので、その概要をご報告いたします。

今年度は多くのコンサートを実施した1年となりました。9月には東日本大震災支援活動の一環として「じしんをしるたび~星をつなぐコンサート」を道の駅なみえで開催しました。東北地域で学ぶ生徒さんが演奏を行ったほか、震災遺構の請戸小学校を訪問して当時のお話を聴く機会を設けました。

また4月6日には「チェロ科創設70周年記念第26回チェロ全国大会」を開催しました。高円宮久子 妃殿下ご来臨のもと、250名の生徒が900名を越す来場者を迎え演奏を行いました。同月27日には、 大阪市夢洲で開催されている大阪・関西万博の一般催事として「未来を奏でるスズキ・メソードコンサート」を開催しました。大屋根リング前に位置する演奏会場で17組の生徒による4時間におよぶコンサートを行い、大変多くの方が足を止めて聴いてくださいました。

更に1月には鈴木鎮一記念館で東会長と豊田里夫さんによるコンサート、3月には全国4か所でのピアノ科卒業演奏会、5月には2年ごとに開催しているスズキチルドレンピアノコンサートを開催して、会員の皆さまに留まらず、多くの方に演奏を聴いていただく機会となりました。

また毎年開催している夏期学校は、コロナ禍以降続いていたオンライン受講を取りやめ完全対面 方式で開催し参加者が一堂に会する機会となりました。一方、9月に開催した全国指導者研究会は オンライン受講を効率的に取り入れ、より多くの指導者が受講しやすい環境を整えるなど工夫を凝 らしての開催となりました。

このように多くの事業を行って来ましたが、それを支える会員数は減少が続いており、昨年度に 続き 4%を超える減少率となりました。それに伴い会費収入も減少が続いており、将来に渡って安 定した運営を続けることが危惧される状況にあります。

そのような状況を改善すべく、ホームページの改訂や SNS での情報発信などの広報活動に力を入れて来ました。また新たにデジタルマーケティングを活用した広報もスタートしており、より多くの方にスズキ・メソードを知っていただき、入会していただけるよう効果的な広報を目指して活動しています。

昨年の総会以降、本会は理事長と会長を別に置く体制へと移行しました。今までは法人の運営と 教育面の責任を合わせて担っていましたが、別々の責任者を置くことにより、より集中して効果的 な活動ができるようになりました。全国的な少子化や習い事の多様化など、様々な課題があります が、才能教育運動推進のため、引き続き皆様と共に進んでいきたいと考えています。

令和7年度(2026年)に才能教育研究会は創立80周年を迎えます。3月には8年振りとなる第55回グランドコンサートも開催されます。次の10年。そして20年後の100周年に向けてスタートする1年にしていきたいと思いますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

■公益目的事業報告

I 講座、セミナー、育成

(1) 第73回夏期学校

開催期間: 令和6年7月27日(土)~7月31日(水)

開催場所:まつもと市民芸術館、松本市勤労者福祉センター、深志神社

才能教育会館、スズキ・メソード研究所

参加生徒数 : 566名 参加指導者数: 299名 参加者総数 : 1,567名

参加(登録)生徒内訳

	V科	C科	F科	P科	0-3才
参加者数	408 名	71名	16名	57名	14名

コロナ禍による制限を経て、5年振りとなる完全対面の夏期学校となりました。

連日の猛暑にも関わらず、全国から集まった参加者が教室別レッスンやグループレッスン、各種 コンサートなど充実した時間を過ごしました。

(2) 2024 年全国指導者研究会

開催日程: 令和6年9月26日(木)~9月29日(日)

開催場所:まつもと市民芸術館、才能教育会館、オンライン

参加者数:総数 450 名 (現地参加 263 名、オンライン参加 187 名)

各科特別講師による楽器科別のプログラムや指導者のグループディスカッション、佐々木司先生 の講演会やスズキチルドレンコンサート、東京大学との共同研究に関する報告など、充実したプログラムを通じて指導技術や資質向上のため研鑽を積みました。

(3)0~3歳児教室

開催日程:通年

開催場所:郡山、麻布十番、所沢、鎌倉藤沢、津田沼豊洲、長野、松本、富山高岡、

名古屋一社、大府、多治見、西宮さんだ(全て自主運営教室)

0~3歳児とその保護者を対象に全国で教室を開設し、令和6年5月末日現在258組の生徒が受講しています。

全ての教室が自主運営されていますが、本会では教室長会議や研修会等を通じて、運営に関する アドバイスを行っています。

令和6年9月27日(金)

全国指導者研究会プログラムとして、村尾忠廣先生による講義『「本会新教材~うたのほん~ 考察 |: わらべ唄の有効性と伴奏法』を開催。

令和6年11月10日 (日)

スズキ・メソード幼児教育研究会 10 周年式典にあたり寄せ書きを贈呈。

令和6年12月23日(月)

うたのほん 改訂版を作製

教室長会議 令和6年11月24日(日)、令和7年2月23日(日)

(4) 生涯学習教育

子どもに限らず、大人も音楽に親しむ機会を作るため HP やチラシで教室案内を行っているほか、 地区や楽器科、教室が主催する発表の機会も設けています。

(5) 准指導者制度、初級指導者制度による指導者養成

開催日程:通年

開催場所:研修生在住地域 他

スズキ・メソードの指導者認定を目指し、准指導者養成制度研修生 13 名 (V 科 7 名、F 科 1 名、 P 科 5 名)が日々研鑽を積んでいます。

また、次の方が新たな指導者認定を受けました。

正指導者認定者 松本有希子(V)、水谷真希(P)

准指導者認定者 鈴木真柚子(C)、田附彩織(P)

初級指導者認定者 宮脇麻美(P)

(6) 卒業検定

開催日程:令和6年10月~令和7年3月

生徒の目標と意欲作りを目的に卒業検定が行われ、下記のとおり卒業認定されました。

令和6年度卒業生数

	ヴァイオリン科		チェロ科		フルート科		ピアノ科		ヴィオラ		合 計	
	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比
前期初等科	336名	17	46 名	-3	7名	-3	282 名	13	0名	-1	671名	23
初等科	243 名	-25	49 名	17	7名	-1	214 名	-48	1名	1	514名	-56
前期中等科	224 名	-73	_		4名	1	159 名	-47	1名	0	388 名	-119
中等科	234 名	-8	30 名	1	4名	1	124 名	1	0名	-1	392 名	-6
前期高等科	186名	-28	27 名	2	0名	-1	72 名	-12	0名	0	285 名	-39
高等科	161名	-2	21 名	6	2名	2	52 名	-7	0名	0	236 名	-1
課程卒業	95 名	-8	10 名	-2	0名	-3	45 名	8	0名	0	150 名	-5
研究科 A	66 名	-1	8名	-1	2名	-1	22 名	-8	0名	0	98 名	-11
研究科 B	64 名	9	6名	-1	1名	0	24 名	-21	0名	0	95 名	-13
研究科 C	39名	-1	1名	-3	1名	1	I	_	0名	0	41名	-3
合 計	1,648 名	-120	198名	16	28 名	-4	994名	-121	2名	-1	2,870 名	-230

II 調査、資料収集

(1)資料収集と整備及び公開

スズキ・メソードの情報発信のため、機関誌と才能教育通信を刊行したほか Web マガジンの MonthlySuzuki を毎月1日に配信しました。

機関誌 219 号~221 号、通信 799 新年号

MonthlySuzuki 記事 125 本

資料整理とデジタル化作業

過去の音声や映像、文書等を長期保存、公開するためのデジタル化作業を進めています。

(2) 指導者による研究

教育部運営委員会 (オンライン開催、下線は一部対面)

令和6年 8/6 (火)、8/28 (水)、9/26 (木)、10/28 (月)、11/25 (月)

令和7年 1/7 (火)、2/17 (月)、3/17 (月)、4/4 (金)、4/28 (月)、5/8 (木)

指導者から選出された委員により、教育部に係わる事業、制度等に関する検討を行いました。

ヴァイオリン科研究会

令和7年1月25日(土)

ヴィオラ研究会

令和7年1月17日(金)

チェロ科研究会

令和6年12月2日(月)~3日(火)

フルート科研究会

令和6年6月18日(火)

令和7年4月2日(水)

ピアノ科研究会

令和7年5月6日(火)

スズキ教育法研究会

委員会開催 令和 6 年 10/16 (水)、11/20 (水)、12/20 (金)

令和7年 1/30(木)、2/19(水)、3/19(水)、4/25(金)、5/22(木)

雑誌「サライ」から鈴木鎮一先生の記事を抜粋して印刷、指導者に配布

楽器科委員会 随時

(3) 東京大学との共同研究

音楽の習得や演奏評価に関係する脳メカニズムを特定するために、東京大学大学院総合文化研 究科の酒井邦嘉教授と共同研究を進めています。

令和7年4月には、英国で歴史のある脳科学の学術誌「Cerebral Cortex(大脳皮質)」に論文が掲載されました。

Ⅲ 主催公演

(1) ピアノ科卒業記念演奏会

令和7年3月20日(木)甲信地区

才能教育会館ホール

令和7年3月26日(水)関西、中国・四国、九州、沖縄地区

高槻城公園芸術文化劇場

北館中ホール

令和7年3月31日(月)関東、北海道・東北地区

練馬文化センター大ホール

令和7年3月31日(月)東海、北陸越地区

東海市芸術劇場大ホール

全国 4 か所で卒業証書授与式と記念演奏会を開催しました。地区ごとに工夫を凝らしたプログラムもあり、各課程を卒業した生徒さんや保護者の皆さん、先生方の笑顔溢れる1日となりました。

(2) チェロ科創設 70 周年記念第 26 回チェロ全国大会

令和7年4月6日(日) 文京シビックホール大ホール

高円宮久子妃殿下ご臨席のもと、900 名を越す来場者を迎え、250 名におよぶチェロ科生徒と OB・OG の皆様、ヴァイオリン科の生徒により多彩なプログラムが繰り広げられました。

またチェロ科特別講師の山本裕康先生によるコンサートや、堤剛先生をお迎えしたトークタイムもあり70周年を記念する華やかで充実したコンサートとなりました。

(3) スズキチルドレンピアノコンサート

令和7年5月6日(火) 渋谷さくらホール

スズキ・メソードで学んでいる生徒のレベルアップと健全で情操豊かな人間形成を目的として 2 年ごとに開催しています。

22回目を迎える今回も、全国から選ばれた17名の生徒により素晴らしい演奏が披露されました。

(4)鈴木鎮一記念館コンサート

令和7年1月5日(日) 豊田里夫チェロリサイタル

豊田里夫先生と東誠三会長による記念館コンサートを開催しました。募集定員いっぱいの来館者を迎え、鈴木鎮一記念館がチェロとピアノの素晴らしい音色で満たされました。

(5) 大阪・関西万博一般催事コンサート

令和7年4月27日(日) 大阪・関西万博 ポップアップステージ東外

一般催事として「未来を奏でるスズキ・メソードコンサート」を開催しました。

入場ゲートからメイン会場に向かう動線上にあるステージで、17 組の生徒が入れ替わりで演奏を 行い、多くの方が足を止めて鑑賞してくださいました。

IV 助成

(1) 奨学金事業

受給申請がなかったため、今年度は実施しませんでした。

V 地域文化活動協力

(1)情操教育事業(松本市内において通年)

松本市と共同で市立幼稚園・市立保育園においてCD鑑賞を通じた情操教育事業を行っています。また、松本市近郊の指導者が中心となり、市内約半数の幼稚園・保育園を対象に訪問演奏を実施しました。

(2) 鈴木鎮一記念館の管理運営 (通年)

松本市所有の鈴木鎮一記念館の指定管理者として、来館者への対応等の管理運営を行っています。また、より多くの方にご来館いただけるよう、新たなコンサート企画の実施や展示内容の 充実を図っています。

(3) 学校法人長崎日本大学学園との協力

長崎日本大学学園との協定に基づき、スズキ・メソードの実践を通じた人材育成や、地域文化 の向上に貢献するための活動を模索しています。

(4) 学校法人博多学園との協力

学校法人博多学園の併設校博多高等学校看護科のスズキ・メソードによる音楽授業実施のため、 本会認定指導者を派遣しています。

(5) 国立大学法人信州大学との協力

信州大学との教育研究協力に関する協定に基づき、スズキ・メソード教育法の意義と特質、発展と適用の可能性の探求などの共同研究を進めることを検討しています。

(6) スズキ・メソード幼児教育研究会との協力

幼稚園教育におけるスズキ・メソードの実践に協力するほか、本会認定指導者を派遣して園児に対する音楽指導を行っています。令和6年11月10日(日)には幼児教育研究会結成10周年の記念式典に参加しました。

(7) スズキ・メソード認定指導者派遣要請に対する指導者派遣

全国の幼稚園、保育園からの指導者派遣要請に応えて、本会認定指導者を派遣し正課プログラムとしてヴァイオリンの指導を行っています。

(8) 大府市との協定

大府市との「バイオリンによるまちづくりの推進に関する協定」に基づき、大府市立小学校で 行われているヴァイオリンの授業に本会認定指導者を派遣するなどの活動をしています。

VI 支援

(1) 災害支援

開催日程:令和6年9月16日(月)

開催場所:道の駅なみえ、震災遺構・請戸小学校

東日本大震災から 10 年以上が経過し震災を経験していない生徒も増える中で、被害の大きかった 地域に出向き、その見聞を自分のこととして記憶に留め、伝えていく機会を得ることを目的とし たコンサートを実施しました。東北地域で学ぶ生徒が「道の駅なみえ」での演奏に続いて、「震災 遺構・請戸小学校」を訪れ、ボランティアガイドの方から当時のお話を伺いました。

VII その他

(1) 広報活動 (随時)

委員会開催 令和 6 年 9/13 (金)、10/23 (水)、12/26 (木) 令和 7 年 1/31 (金)、2/5 (水)、2/27 (木)、5/22 (木)

広報委員会のもと、活動実行組織として新たに広報実行委員会を設置しました。

- ・ホームページおよび教室検索サイトの全面改訂を行い新しいバージョンをリリースしました。
- ・MonthlySuzuki や Facebook、X(旧 Twitter)、instagram、会員向け Web マガジン「Fruitful」などを通じて、積極的に情報発信を行いました。
- ・東誠三会長を迎えた保護者とのオンライン交流会を実施しました。 令和7年2月24日(月)
- ・夏期学校期間中に早野理事長、東会長、江口有香先生をパネリストにしたおけいこ相談会を開催しました。

令和6年7月28日(日)

- ・准指導者研修生を対象とした組織説明会を実施しました。 令和6年9月27日(金)
- ・松本市内の私立幼稚園への訪問演奏会を実施しました。令和6年11月6日(水)、11月15日(金)、12月2日(月)
- ・指導者用各種手続きマニュアルを改訂して指導者に配布しました。
- ・2023 年度活動報告書を作製して、関係企業等に発送しました。
- ・外部委託業者と協業し、新しいデジタルマーケテイングプロジェクトをスタートしました。

(2) 副教材販売(随時)

ピアノ科教則本など、指導に必要な副教材の販売を行いました。

(3) 代教事業(随時)

本会認定指導者が病気等により指導ができなくなった際の代教申請の受付と、本会認定指導者の派遣を行いました。

■収益事業

I 才能教育(スズキ・メソード)の関連商品の開発・企画・制作・販売

既存のスズキ・メソードの書籍・CD 等関連商品の販売を行いました。

実施時期:通年

II 所有建物等の賃借等

本会が所有するスズキ・メソード研究所、吉祥寺教室、西武教室を貸し出して家賃収入を得るほか、 才能教育会館のホールを貸し出して使用料を得ています。

実施時期:通年

■法人活動

I 会議

- (1)理事会 令和6年7月21日(日)、8月21日(水)、9月12日(木)、11月10日(日)令和7年2月9日(日)、4月13日(日)、4月17日(木) ※下線はメール審議理事会本会運営に係わる事項の検討、決議等を行いました。
- (2) 第13期社員総会

実施時期:令和6年8月21日(水)

令和5年度決算書類、役員改選、定款変更などの議題を審議しました。

(3) その他必要に応じた会議

実施時期:必要に応じて

Ⅱ 国際スズキ協会および海外のスズキ協会との連携

(1) 国際スズキ協会理事会への出席

実施時期: 令和6年6月8日(土)、10月17日(木)、10月18日(金)、12月9日(月)

令和7年3月24日(月)、4月1日(火)

実施場所:オンライン

TERI 代表理事の早野龍五理事長が出席しました。

(2) 国際スズキ協会小委員会への出席

委員会に寺田義彦先生が出席しました。

実施時期:令和7年1月28日(火)、4月9日(水)

実施場所:オンライン

(3) 国際スズキ協会楽器科別委員会への出席

F科委員会に宮前丈明先生が出席しました。

実施時期:令和6年6月5日(水)、8月9日(金)

令和7年3月26日(水)、5月1日(木)

実施場所:オンライン

Vla 科委員会に野口美緒先生が出席しました。

実施時期:令和6年7月1日(月)、11月11日(月)

令和7年1月29日(水)、3月10日(月)、4月28日(月)

実施場所:オンライン

Ⅲ その他

(1) 鈴木鎮一先生、ワルトラウト夫人追悼ミサ

実施日程:令和7年1月25日(土)

実施場所:カトリック松本教会

早野理事長など関係者が参列して執り行いました。

(2) ハラスメント講習会

実施日程:令和6年9月27日(金)

実施場所:まつもと市民芸術館

講師を招きハラスメント防止に向けた講習会を開催し、全指導者を対象に確認テストを行いました。